

大学との連携による地域振興

西武文理大学との連携

1. 経緯

西武文理大学は、ホスピタリティ・ツーリズムコースを有するサービス経営学部を設置しているが、観光を主要な産業として位置付けている秩父地域とは関係がほとんどなかった。

秩父地域の雇用対策の一環として、令和4年度から開始した「ちちぶの広報部」事業（大学生及び秩父地域の高校生が「ちちぶアンバサダー」として、企業を取材し学生目線で企業の情報をSNSで発信）に、同大学の岩瀬教授のゼミが参加（R4の夏）

この参加を契機に、各種事業で関係を深めることになった。

■ 2学部（サービス経営学部、看護学部）1244人(R5.5在学者)

■ 場所：狭山市柏原新田

連携の深化

更に効果的に秩父地域の振興と、アクティブラーニングによる教育の向上を図るため、連携協定を締結することに

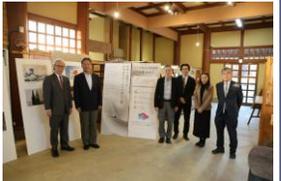
2. 連携協定の締結

- 第25回西武文理大学学園祭「HOSPIVAL」で開催した第1回「ちちぶ地域デザインセミナー」で締結（R5年11月11日）
 - ・ 秩父地域の紹介、秩父地域の地域デザインに関する鼎談
 - ・ 西武文理大学との協力・連携に関する協定締結式を実施



3. 協定に基づくこれまでの事業

- ちちぶアンバサダー就任（R4年度～6年度。合計7人）
- 岩瀬ゼミの秩父地域への見学会（R5年度～）
- 大学主催の「就職情報交換会」への秩父地域の企業の招待・参加（R5年度～）
- 第2回ちちぶ地域デザインセミナー交流なくして活力なし～インドネシアとのグローバル交流と「ちちぶ伝習館」構想～（R6年3月11日）
- 第1回ちちぶ二地域居住セミナー（R6年8月28日）
- 第3回ちちぶ地域デザインセミナーちちぶ伝習館開館式（R6年9月6日）※学生等の活動拠点「ちちぶ伝習館」の設置
- 第4回ちちぶ地域デザインセミナー（R6年10月26日）
- 第1回ちちぶ伝習館セミナー（R7年3月17日）
- 第2回ちちぶ伝習館セミナー（R7年11月17日）
 - ・ 講演「知的財産を学ぶ」、デザインパネル展示
- 岩瀬ゼミ 秩父地域に関する卒業研究発表会（R8年3月11日）



4. 今後の展開

【西武文理大学の取組】

- これまでの事業を核として、ちちぶ伝習館を拠点に、伝習館セミナーや、アクティブラーニングを実施、実践的な教育を行うとともに秩父地域の活性化に貢献。高大・大学間連携も検討

【秩父地域振興センターの取組】

- 西武文理大学が行う上記の取組に関し、教育の質の向上と、秩父地域の活性化を図るため、情報発信や連絡調整等を支援。